

- 協議完了時
- 変更時
- 工事完了時

建築物の名称 (仮称)神保町2丁目計画新築工事

建物用途 建築物の所在地	分譲集合住宅 東京都千代田区神田神保町2丁目10-15、10-32	敷地面積 建築面積 延床面積	366.11 m ² 214.17 m ² 2,263.73 m ² : 計算対象 2,149.71 m ²
地域 竣工日	神保町地域 2023年9月28日	階数 構造、総戸数	地上 14階 地下 階 RC造 45戸

省CO2効果

<p>削減率</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">-19.8 %</p>	<p>省エネルギー基準</p> <p>基準一次エネルギー消費量 1,785.6 [GJ/年] 設計一次エネルギー消費量 2,139.7 [GJ/年] BEI(設計値/基準値) 1.20 共用部の計算 対象</p> <p>CO2排出量</p> <p>基準値 87 [t-CO2・年] 設計値 105 [t-CO2・年] 削減量 -17 [t-CO2・年] 削減率 -19.8 %</p>						
<p>省CO2対策の概要</p> <p>Low-E複層ガラスで熱負荷を低減し、LED照明、高効率給湯器で省CO2を図った。</p>	<table border="1" style="margin: 0 auto;"> <caption>CO2排出量 [t-CO2・年]</caption> <tr> <th>項目</th> <th>値</th> </tr> <tr> <td>基準値</td> <td>87</td> </tr> <tr> <td>設計値</td> <td>105</td> </tr> </table>	項目	値	基準値	87	設計値	105
項目	値						
基準値	87						
設計値	105						

省CO2設備手法

- 高効率エアコン
- 駐車場換気量制御
- 機械室換気量制御
- 全熱交換器
- 自然換気(自動制御)
- 高効率電動機
- LED照明
(範囲:全戸、共用部)
- 人感センサ
(範囲:専有部:玄関 共用部:ゴミ置場、メールコーナー、バイク置場、駐輪場)
- 明るさセンサ
(範囲:エントランスホール、風除室、屋外避難階段、屋外駐輪場、外構)
- スケジュール制御
(範囲:屋外駐輪場、屋外避難階段)
- 初期照度補正
- 高効率給湯機
- 手元止水
- 水優先吐水
- 小流量シャワー
- HEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
- 複層ガラス
- 二重サッシ
- 庇・ルーバー・バルコニー
- 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(法令規制以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- バイオマス
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み


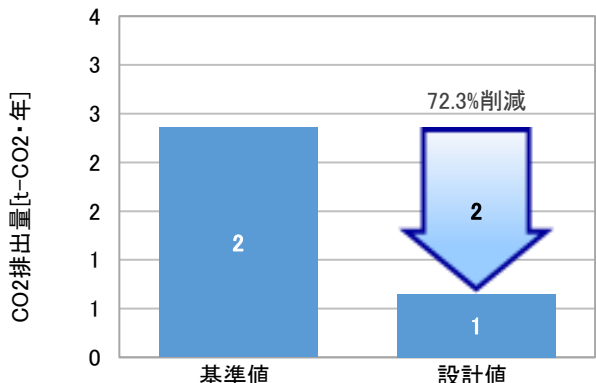
- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮

- 協議完了時
- 変更時
- 工事完了時

建築物の名称 (仮称)神保町2丁目計画新築工事

建物用途 事務所, 飲食店	敷地面積 366.11 m ²
建築物の所在地 東京都千代田区神田神保町2丁目10-15、10-32	建築面積 214.17 m ²
地域 神保町地域	延床面積 2,263.73 m ² : 計算対象 114.02 m ²
竣工日 2023年9月28日	階数 地上 14 階 地下 階
	構造

省CO2効果

<p>削減率 72.3 %</p> <p>特別優良環境建築</p> 	<p>省エネルギー基準</p> <p>基準一次エネルギー消費量 48.1 [GJ/年] 設計一次エネルギー消費量 13.3 [GJ/年] BEI(設計値/基準値) 0.28</p> <p>CO2排出量</p> <p>基準値 2 [t-CO2・年] 設計値 1 [t-CO2・年] 削減量 2 [t-CO2・年] 削減率 72.3 %</p> 
<p>省CO2対策の概要 高効率換気設備、LED照明により省CO2を図った。</p>	

省CO2設備手法

- 高効率分散熱源
- 高効率中央熱源
- 高効率空調機(中央熱源)
- 変流量制御(中央熱源)
- 大温度差送水(中央熱源)
- 変風量制御(中央熱源)
- 外気導入量制御
- 外気冷房
- 自然換気(自動制御)
- 全熱交換器
- 高効率電動機
- 変風量制御
- 送風量制御
- LED照明 (範囲: 全て)
- 人感センサ
- 明るさセンサ
- スケジュール制御
- 初期照度補正
- 高効率給湯機
- 自動給湯栓
- 小流量シャワー
- BEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
 - 複層ガラス
 - 庇・ルーバー・バルコニー
 - 外壁高断熱化
- 面的エネルギー活用
- 地域冷暖房を導入
 - 地域冷暖房を将来導入
 - 既存地域冷暖房から受入
 - サブプラントを設置
 - 特定電気事業者等を導入
 - 特定電気事業者等を将来導入
 - 特定電気事業者等を受入
 - 熱融通
 - 電力融通
 - 面的対策その他
- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(消防設備用以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- バイオマス
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮